

協議の概要

外部から見る「保育士・保育園」像

- ・強い子どもファーストの意識
- ・自己犠牲を厭わない高いプロ意識
- ・常に児童や保護者を前にしていることから高い緊張感を持ち従事している
- ・施設それぞれが保育理念を持ち独自に発展・深化している

施設管理者が持つ問題意識について

保育士の思いを受け止めながら、負担軽減に向けた、業務見直しが必要という認識を持っている

指摘、意見など

- ・給与と役割・責任とのバランスが大切
- ・施設内、年代間の風通しを良くすることにより施設への帰属意識、仲間意識を高める

アップデートに向けたヒント

- ・満足感・やりがいの向上が保育の魅力UPに
- ・管理者と保育士が一体となって進む組織

I 保育士働き方アップデート(for保育士)

指摘、意見など

- ・保育士の負担となっている事柄と要因

①持ち帰り業務

要因：行事に関する制作物など

②残業

要因：保育後の記録、シフト調整など

③休憩が取りづらい

要因：午睡時の見守り、連絡帳記入など

アップデートに向けたヒント

- ・内容、手法、意識、時間の確保など、様々な観点からの事務改善は可能



指摘、意見など

- ・保育士になりたいというこどもの夢を後押しできる社会・地域であること

アップデートに向けたヒント

- ・段階的に改善されてきている給与面を含め魅力あふれる保育についての発信が必要
- ・若い人たちに向けた発信が必要

II 働く場所のアップデート

III 社会・地域のアップデート